

川の近くでの思い出

松橋 遼

ぼくは、川で遊んだことはありません。でも、川の近くでの思い出は一つあって、川でやってみたいことがあります。

川の近くでの思い出は、毎年、夏にある、土手から見える花火の時の思い出で、そうたらう君にあって、ぼくは思わず

きれいだね。

と、いってしまった。そ

うだね。

と、そうたらう君さいました。その後、二人でいしょに遊んできました。

川でやってみたいことは、川遊びです。な

かなが、友達と石なげや、水びょうをたく

さんやりたいからです。

海へ。

二つ目は川でみたことのない魚や、きれいな色をした魚をたくさん見て、つりをやっ

みたいからです。

三つ目は、ボートにのってみたいことです。



理由は、ボートを見たときに、いつかの
みたいたな^あと思^ったからです。

四つ目は、川の近くで花火を見ることです。
なぜなら、今年もきれいな花火をたくさん見
て見たいからです。

このように、川で遊ぶのはたくさんあ
ります。なので、いつか、川で友達やお兄^ち
んと遊^びたいです。

海では、あまり魚を見ることかできません。

たのび、川に魚が^いるのかを見て見たいです。

